

史跡しせき
 蛸たこ
 の
 松まつ

(所在地) 福島一丁目 堂島川右岸 田箕橋北詰



【碑文】

(正面) 蛸の松

(裏面) 平成十六年 神宗 尾寄彰康・雛松会

元の蛸の松は堂島川の左岸・今の田箕橋南詰の少し下流側、久留米藩と広島藩の境にあった。

枝振りが蛸の泳ぐ姿に見えるということから、「蛸の松」とよばれるようになった。

その松の木は慶安年間(一六四八〜五二)に福島正則が植えたという説もあり、近くに蔵屋敷を持つ浅野氏が庇護ひごしてきた。しかし明治の末に枯れ、その切り株の一部は、今も大阪教育大学の天王寺キャンパスに保管されている。

現在の松は平成十六年(二〇〇四)護岸工事の一環として植えられたものである。雛松会は常安町に創立された大阪教育大学の同窓会組織。

